



なばり

2015年(平成27年) 9月27日発行

主な内容

- 6……平成28年度保育所(園)および地域型保育事業の児童募集
- 7……隠・街道市、体育・健康フェスタ2015
- 8……10月の二次救急実施病院、肺がん・肺結核検診日程

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

親の病気や事故、経済的な事情などにより、自分の家庭で生活できない児童に対し、社会的養護を行っています。そうした児童の数は、全国で約4万7000人。その多くが施設で暮らしています。県内で、社会的養護を行っている児童は503人。その内、約8割の児童が児童養護施設や乳児院などの施設で暮らしています。

児童相談所などでは、社会的養護が必要な児童に対し、まず、温かい愛情と正しい理解を持った家庭環境の下で養育を提供する里親家庭での養育ができないか検討するようにしています。県内で里親制度の登録をしている世帯は209世帯。その数は、まだ十分ではありません。愛情を持って子どもを養育していただく里親制度に関心のある人は、ぜひ伊賀児童相談所にご連絡ください。

10月は里親月間です

家族のカタチ

10月は里親月間です

親の病気や事故、経済的な事情などにより、自分の家庭で生活できない児童に対し、社会的養護を行っています。そうした児童の数は、全国で約4万7000人。その多くが施設で暮らしています。県内で、社会的養護を行っている児童は503人。その内、約8割の児童が児童養護施設や乳児院などの施設で暮らしています。

している、奥野敏さんに「里親制度」についてお話しを伺いました。

伊賀児童相談所
子ども家庭室
☎24・8060
☎63・7594

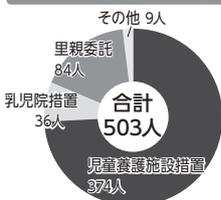


里親には4つの種類があります

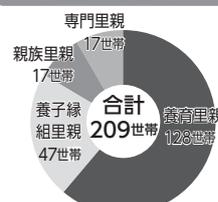
- ▶養育里親……保護者と生活できるようになるまで、または自立して生活できるようになるまで養育
- ▶養子縁組里親……養子縁組によって、親族となることを希望する里親
- ▶親族里親……保護者の死亡、行方不明などにより養育困難になったとき、親族(祖父母など)が養育
- ▶専門里親……障害があったり、虐待を受けたりなど、心身に影響を受け専門的な支援を必要とする子どもに、専門知識をもって養育



県内の要保護児童数の内訳



県内の里親登録の内訳



平成26年度 三重県の里親の状況

出会いと縁で家族になりました。

「広報なばり」がきっかけで里親に

里親制度のことは、広報なばりで「里親になりませんか」という記事で知りました。私たち夫婦には、子どもがいまいません。特に里親について夫婦で話し合ったことはなかったのですが、妻はいろいろと考えていたようで、「里親制度について一度話を聞いてみようか」という私の提案に賛同してくれました。児童相談所の担当者に話を聞き、すぐに里親登録をしました。



三重県里親会
事務局長 奥野 敏さん

縁と新しい出会いで家族ができた

登録から一年半後に、2歳前の子を養育させてもらうことになりました。夫婦二人だけの生活からいきなり「息子」ができた訳です。日々成長していく息子に一喜一憂しながらの子育てです。そして息子には、保育園のころに、「産んでくれたお母さん、お父さんが別にいるんだよ」という話をしました。

また、3カ月前から新しい息子を迎えました。彼は本当の両親のことを知っています。私たちの呼び方は「おじさんとおばさんでいいよ」と言っていました。先にいる息子の影響で「お父さん、お母さん」と呼んでくれます。

血のつながりがなくても、出会い

多くの人に里親制度を理解してほしい

さまざまな事情で社会的養護を必要とする子どもが増えています。その子どもも多くは施設に入所しています。施設での生活は、一般の家庭生活とは当然違います。施設の中だけでは経験しきれないこともあるでしょう。

それぞれの子どもに応じたケアで、安心して生活できる最善の方法を考えてあげたいですね。

そして、子どもたちの現状や里親制度について、一人でも多くの人に理解してもらいたいと思います。温かい家庭で育つ子どもが増えることを願っています。